

## 目次

■ <b>ロシアの最新労働市場概要</b> .....	鳴沢 政志 1
■ <b>統計速報</b> .....	9
2014年1～4月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／9	
2014年1～4月の日ロ貿易／10	
■ <b>エトセトラ</b> .....	11
ROTOBO月例報告会「ロシア会社法の基礎と最新動向」のご案内／11	
■ <b>トピックス</b> .....	12
道銀農場、ロシア極東で大豆やソバを栽培へ／12	
電通がカザフスタンの広告会社買収／12	
ニチバンがカザフスタンで絆創膏販売へ／12	
不公正貿易報告書がロシアの高関税を課題に／12	

## ロシアの最新労働市場概要

ロシアNIS経済研究所 研究員  
鳴沢 政志

### はじめに

今速報では、ロシア連邦統計局のデータを用いてロシアの労働市場概要とその特徴を紹介する。また、それに加え、リクルート会社Antalロシア、Antalカザフスタンが発表しているアンケート調査の結果を用いて、雇用される側のロシア人が転職などについてどのような意識を持っているかも併せてご紹介する。

高い人件費、都市部での人材資源の枯渇、ロシア人は一つの企業に定着せず2～3年で仕事を変えてしまうため中長期でみた人材マネジメントや社内教育の実施が難しいなど、ロシア労働市場の抱える問題は実に山積みである。このような現状は現地でロシア人を雇用し事業を行っている企業関係者にとっては、非常に頭の痛い問題となっている。そこで、今速報ではロシアの労働市場を統計的に把握し、その特徴について言及することによってロシア労働市場に関する基本的な情報の整理を試みたい。また、Antalロシア、Antalカザフスタンが行っているアンケート調査「ロシア・カザフスタンの労働市場と賃金概要2013～2014」<sup>1)</sup>は、ロシア、カザフスタンで勤めている管理職、専門職を対象に実施されており、彼らの生の声を知るうえで有用だと思われる。特にご関心の向きは本文末に掲載してあるアドレスよりご確認いただきたい。